

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります
基本計画(施策)	1-2-3	・水道施設の計画的な整備と安全安心な水資源の確保

	課	
主管課・係	環境水道課	水道係
関係課・係	各総合支所振興課	環境水道係

### 【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町が水道施設の統廃合を図り、効率的な水運用を図る。 ②町が不明漏水箇所を発見し、早期修繕といった対症療法を確実に実施し、機器の延命化と動力費削減に努める。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①水道有収率の向上を目指す ②施設電気料金の削減を目指す</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 水道有収率</td> <td>%</td> <td>74.7</td> <td>80.0</td> <td>73.7</td> <td>80.0</td> <td>82.0</td> </tr> <tr> <td>B 施設電気代</td> <td>千円</td> <td>20,687</td> <td>18,000</td> <td>19,848</td> <td>18,000</td> <td>17,800</td> </tr> <tr> <td>C 電気使用量</td> <td>kw</td> <td>979,451</td> <td>900,000</td> <td>869,570</td> <td>900,000</td> <td>840,000</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 水道有収率	%	74.7	80.0	73.7	80.0	82.0	B 施設電気代	千円	20,687	18,000	19,848	18,000	17,800	C 電気使用量	kw	979,451	900,000	869,570	900,000	840,000	D						
	単位			平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
		実績値	目標値	実績値	目標値	目標値																																			
A 水道有収率	%	74.7	80.0	73.7	80.0	82.0																																			
B 施設電気代	千円	20,687	18,000	19,848	18,000	17,800																																			
C 電気使用量	kw	979,451	900,000	869,570	900,000	840,000																																			
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th colspan="2">▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th colspan="2">▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>④ 下回った</td> <td>南郷地区の不明漏水期間が影響した</td> <td>④ 達成は困難</td> <td colspan="2">田島第1地区の漏水発見困難化</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>④ 下回った</td> <td>電気使用料単価の高騰</td> <td>④ 達成は困難</td> <td colspan="2">田島第1地区の漏水発見困難化</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>③ ほぼ目標値どおり</td> <td>継続的な対症療法的漏水修繕の実施</td> <td>④ 達成は困難</td> <td colspan="2">田島第1地区の漏水発見困難化</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方		A	④ 下回った	南郷地区の不明漏水期間が影響した	④ 達成は困難	田島第1地区の漏水発見困難化		B	④ 下回った	電気使用料単価の高騰	④ 達成は困難	田島第1地区の漏水発見困難化		C	③ ほぼ目標値どおり	継続的な対症療法的漏水修繕の実施	④ 達成は困難	田島第1地区の漏水発見困難化		D																
評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																					
A	④ 下回った	南郷地区の不明漏水期間が影響した	④ 達成は困難	田島第1地区の漏水発見困難化																																					
B	④ 下回った	電気使用料単価の高騰	④ 達成は困難	田島第1地区の漏水発見困難化																																					
C	③ ほぼ目標値どおり	継続的な対症療法的漏水修繕の実施	④ 達成は困難	田島第1地区の漏水発見困難化																																					
D																																									
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道供給量の多い「田島第1地区」は、漏水量が多いことから、夜間最小流量調査等の漏水調査を行い、積極的に修繕工事を行った。</li> <li>・南郷地区の漏水調査を行い有収率の向上に努めた。</li> </ul>																																								
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・荒海地区水道の水源を1箇所に減らし、流量計設置により漏水箇所を発見した。この事で、近隣の水源が枯水した際に、応援給水として、県立南会津病院への供給を可能とした。</li> </ul>																																								

### 【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漏水防止を業務内容として定着させた。</li> </ul>
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模な資産を将来的にわたり適切な維持・更新して行くため、中長期の視点に立ったアセットマネジメントに取り組んでいく必要がある。</li> </ul>

### 【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>・アセットマネジメント(資産管理)を早期に実施し、施設更新需要と財政収支の見通しを立てビジョンを持って持続可能な水道事業を確立する。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<p>▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th>具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設更新需要と財政収支の見通し</td> <td>アセットマネジメントの実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	施設更新需要と財政収支の見通し	アセットマネジメントの実施						
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
施設更新需要と財政収支の見通し	アセットマネジメントの実施										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	南郷地区水道整備事業	環境水道課	目的	老朽管の更新と減菌室を新設し、水道水の安定供給と有収率の向上に努める。				
			概要	配水管布設替え1,092mを実施した。				
			成果	安定的な供給に加え、隣接配水系との連絡管を更新することができ、水質問題の一部を解消できた。				
		水道係	問題	水質問題の全面解決に向け、安定した配水管更新を進めなければならない。				
			対策	更新管路の優先順位を明確にし、問題解決に向けた工事計画を実施する。				
			事業費	58,179	3,999	32,050	1,050	60,000
02	中部地区水道整備事業	環境水道課	目的	老朽管の更新を図り、水道水の安定供給と有収率の向上に努めるため				
			概要	配水管布設替え432mを実施した。				
			成果	湯ノ岐川の左岸部配水管更新を完了する事が出来た				
		水道係	問題	国県道における石綿セメント管を更新し、断水事故を減少させなければならない。				
			対策	県道部を優先的に、管路更新を行う。				
			事業費	39,914	3,694	54,050	6,050	40,000
03	水道高料金対策事業	環境水道課	目的	水道事業の経営の安定と水道料金抑制を図る。				
			概要	総務省が定める地方公営企業繰出基準により、水道事業の高料金対策に要する経費として一般会計による支援を講じる。				
			成果	平成28年7月から水道料金を改定し、事業の経営健全化に寄与し一般会計の負担軽減を図った。				
		水道係 (業務係)	問題	建設改良費の増大により資本費が著しく高額となることから、引き続き資金不足に対応するための高料金対策事業の実施が必要である。				
			対策	安定的な水道水の供給を行うためにも、水道事業経営戦略を策定し施設・設備の更新等課題を認識した投資計画と収支ギャップ解消に向けた財政計画を基に取り組んでいく。				
			事業費	0	0	7,100	7,100	27,538
04	田部長野地区水道整備事業	環境水道課	目的	長野水源地の水質問題の解消を図る。				
			概要	増強する田部浄水施設において、機械電機設備と配水池増設、配水管布設289mを実施した。				
			成果	給水区域拡張に伴い、1台のポンプ運転を2台交互が可能となり安定供給が図られた。				
		水道係	問題	平成30年度で終了				
			対策					
			事業費	14,978	1,033			
05	水道配水設備拡張事業	環境水道課	目的	老朽管の更新を図り、水道水の安定供給と有収率の向上に努める。また、配水管未整備区域の解消を図る。				
			概要	田島第1地区水源地改良に伴う基礎工事と、高野地区の更新管から給水管等の布設替えを実施した。				
			成果	高野地区町道部の更新管への切替が完了した。				
		水道係	問題	維持管理費の嵩高や安定供給に支障をきたす不安定要因が町内水道施設に多数箇所見受けられる。				
			対策	改良優先順位を整理し、着実に改良を図っていく。				
			事業費	66,071	3,671	57,500	0	114,700
06	荒海地区水道整備事業	環境水道課	目的	漏水断水事故多発地区の配水管更新と施設統廃合を図るために実施する。				
			概要	配水管布設替470mを実施した。				
			成果	配水管の更新が完了し、同時に施設統廃合が図られたため、管理箇所の減少と維持費の軽減が可能となった。				
		水道係	問題	平成30年度で終了				
			対策					
			事業費	31,596	241			
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			210,738	12,638	150,700	14,200	242,238	35,838